

樹徳中学校イギリス語学研修報告書（2日目）

研修 2 日目の朝はイギリスらしい曇空からのスタートとなりました。昨日より確実に寒い日となりましたが、まだコートなしで過ごす生徒も多くおりました。こちらの天気予報では来週末は雪が降るとまで言われていますので急激に冷え込むようです。本日は終日ロンドンでの見学研修を行いました。曇空ではあったものの雨はほとんど降りませんでしたので、行程に特に影響はなく終えております。本日から 2 人 1 組でホームステイがスタートしております。

本日は 6 時起床、混雑を避けるため 7:00～女子、30 分遅れで男子が朝食を取りました。ビュッフェ形式の英国式朝食をそれぞれが楽しんでおり、昨夜の夕食は眠気であまり食べることができなかった生徒も存分に満喫できたようでした。8:45 にはチェックアウトを済ませ、予定より早くバスに乗り込むことができました。遅刻者はなく、先の行程を考えて行動できておりさすが樹徳生だと感じます。

バスでは終日ガイドを担当してくれた Ms Sheppard と対面、豊富な知識で 1 つひとつの名所を丁寧に説明してくださいました。ロンドンのガイドは旗の代わりに傘を持つのよ、ということで集合場所にはメリーポピンズを感じさせる傘が目印になっていました。午前中は毎年お馴染みのバッキンガム宮殿、ウエストミンスター寺院、国会議事堂（ビッグベン）、タワーブリッジを見学しました。車窓からもダイアナ元妃とチャールズ王太子の結婚式、ウィンストン・チャーチルなどの偉人の国葬等が行われるセントポール大聖堂、三越のライオンのモデルにもなったといわれるロンドンを代表するトラファルガー広場なども見学しました。老朽化が心配されていたビッグベンは改修工事の真っ只中…。足場に覆われたビッグベンの姿に残念がっている様子の生徒たちでしたが、Ms Sheppard から「一応、4 年で終わる予定なのでまた大学生や大人になったらロンドンに戻ってきてね！」と声を掛けていただき、生徒の皆さんも逆に貴重な姿かもとポジティブに受け止め写真を撮る姿もありました。タワーブリッジでは 30 分程自由時間を取り、お土産を購入したり、お腹を満たしに散策したり、たまたま停泊していた軍艦に興奮したり、なかには欧州一高いといわれる The Shard は霧で全く見えず、ここにこれがあるのかとガイドブックと見比べて写真を撮っている生徒もいるなど樹徳生らしく個性豊かにそれぞれのフリータイムを楽しんでくれたようです。

午後は車内で昼食をとったあと、世界最大の博物館の 1 つである大英博物館を見学しました。約 800 万点を収蔵（展示は 15 万点）、年間 700 万人以上の人（うち半分は外国人観光客）が訪れます。9 時から 17 時まで見学をしても全て見るのに 2 週間はかかるといわれる規模です。最初に Ms Sheppard から博物館の歴史、概要を説明していただき、博物館内で 1 番人気の『ロゼッタストーン』を見学したあと、1 時間程ガイドを聞く生徒と自由時間を取りたい生徒に分かれました。再集合は 15:50 としましたので約 2 時間半のフリータイムが取れております。ガイドチームは古代遺跡のなかでもエジプトとメソポタミア文明の作品、そしてギリシャのパルテノン神殿の彫刻、古代エジプトのミイラを見学しました。今まで学習したこと、これから学んでいくこと、盛り沢山の内容となっていました。

再集合後はいよいよ待ちにまったホストファミリーとの対面のためバンバリーに向かいました。渋滞はあったものの 18 時半前には到着。既に生徒の到着を待っていてくれたファミリーとの引き合わせが次々に行われ、あっという間にそれぞれのお家へ向かっていきました。しっかり大きな声で自己紹介をできており、双方の笑顔溢れる対面となりました。以上、研修 2 日目の報告とさせていただきます。

バッキンガム宮殿前にて集合写真



バッキンガム宮殿前にて①



バッキンガム宮殿前にて②



バッキンガム宮殿前にて③



ビックベン前のガイドの様子



改装中のビックベン前にて…



ガンジー像



タワーブリッジにて集合写真



タワーブリッジ付近での自由時間①



タワーブリッジ付近での自由時間②



タワーブリッジ付近での自由時間③



大英博物館見学の様子①



大英博物館見学の様子②大英博物館見学の様子②



大英博物館見学の様子③

